



令和3年度 中部大学連携講義 大場裕一 教授

12月13日(月)3・4限に、2年生生理系の生物選択者27名を対象に、中部大学 応用生物学部 環境生物科学科の大場裕一教授による講義が行われました。大場先生は各種論文、書籍を執筆し、テレビにも出演されている発光生物学の第一人者です。発光生物というとホタルを思い出す人が多いと思いますが、本校の生物選択者は学校に生息する『ホタルミミズ』について研究を続けており、今年で5年目になります。今回の講義では発光生物の種類や発光の方法などについて学びました。また、研究室の大学院生の水野さんと学生の伊木さんも助手としてお越しくださり、それぞれの研究について発表していただきました。生徒は自分たちと近い年齢の学生の方々の研究について話を聞くことで、進路についても考える良い機会となりました。大場先生には今年度あと2回、ご講義いただく予定となっています！



↑水野さんの発光する魚と、伊木さんのミミズの標本を見せていただきました！ ↑伊木さんに質問する生徒たち